



# ココボラ だう便り

4月発行  
第5号

今回は声のボランティア

「**かっこう**」さんに取材させて頂きました。

目の不自由な方に「広報こまき」「社協だより」などを音訳・録音したCDを送る活動をされています。

## 質問Q&A

Q: やりがいは何ですか?

A: 誰かの役に立っていると思うことです。返ってきたCDに「ありがとうございます。」といったメモが入っているときは嬉しいです。



Q: 気をつけることはありますか?

A: 広報などを読むときはアクセントに気をつけて材料の感情を入れないように読むことも大切ですね。



## 「かっこう」さんの思い

小牧市には目の不自由な方がたくさんいらっしゃいますので、ご利用いただいている方はもちろん、一般の方にも活動を知らせてもらい、より多くの方に利用してほしいです。

## 案内

- ★ 録音室で録音体験  
4/20(水) 場所: ぶねあいセンター
- ★ 音訳ボランティア養成講座  
5/11 ~ 7/13 毎週水曜日

## 編集後記

少しでもミスがあると、やり直しなければいけないと聞いて、音訳作業はとて大変だと思いました。

園田

音訳のはじめでの体験は、とても貴重な経験になりました。思っていたよりも自分の声は聞こえなかったのが、驚きました。

内藤



担当: 園田浩也  
内藤 蒼

お問い合わせ  
0568  
77-0636  
ボランティア  
センター